



審査結果報告書

平成 29 年 1 月 25 日

主査 氏名 村雲 芳樹 

副査 氏名 茂刺 靖 

副査 氏名 菊池 史郎 

副査 氏名 渋谷 明隆 

1. 申請者氏名 : 大岡 正平
2. 論文テーマ : Roles of Capsle Endoscopy and Single-Baloon Enteroscopy in Diagnosing Unexplained GastroIntestinal Bleeding
(原因不明の消化管出血におけるカプセル内視鏡およびシングルバルーン小腸内視鏡の役割)

3. 論文審査結果 :

原因不明の消化管出血 (OGIB) に対して、2005 年から 2014 年の間に当院にてカプセル内視鏡とシングルバルーン内視鏡を施行した症例を集積して、その成績についてまとめた研究である。研究の結果から、OGIB に対する検査指針を提唱している。発表会にて以下の点について討論した。

1. カプセル内視鏡で全ての小腸を見ることができなかった場合はどうするのか。
2. 両検査への患者の割付がランダムではないが、検査を選択する時にすでに症状によるバイアスがかかっている可能性がないか。
3. 検査費用についての比較はどうか。
4. カプセル内視鏡で粘膜面全てを見ることはできるのか。
5. 他院の症例数と比較して、今回の研究に登録した当院の症例数はどうか。

本研究は、1 施設で行われた多数の症例について検討し、今後の検査指針も示していることから、今後の診療にも大変有用な研究であり、博士の学位に相応しい研究であると判定した。